



### 北中城村で物産フェア 乳製品やワインをPR

10月6日から8日まで、姉妹村の沖縄県北中城村と合同の「物産と観光フェア」が、同村のイオンモール沖縄ライカムで初めて開催され、当町から(一社)町畜産開発公社と葛巻高原食品加工(株)が出展。特産品を販売しながら、両町村の友好を深めました。

出展ブースには当町の乳製品やくずまきワイン、北中城村のスイーツや工芸品などがずらりと並び、地元団体がエイサーなどを披露し会場を盛り上げました。2日目夕方には牛乳がほぼ完売になるほど売上げは好調。山村留学や移住定住、観光などもPRし、多くの人に葛巻町を知ってもらう良い機会となりました。

多くの来場者でにぎわった「姉妹町村(葛巻町・北中城村)物産と観光フェア」(沖縄県北中城村)



### 持続可能な産地目指し 方策探る酪農セミナー

100年続く酪農郷を目指そうと11月5日、町酪農セミナーがグリーンテージで開催され、酪農家など約40人が参加し、より強い産地の形成に向けて方策を探りました。

J A浜中町(北海道)石橋榮紀代表理事組合長が「酪農を核とした地域作り」と題して講演。石橋組合長は、酪農技術センター開設による牛乳の品質改善や新規就農者の受け入れなどの取り組みを紹介し「農産品は、安心感やおいしさなどの価値競争の時代に入った。こだわりを持って生産し、その価値を消費者に理解してもらうためには、地域性などの特徴を明確にし、物語性のあるセールスをしていくことが大事」と熱く語りました。

物語性のあるセールスが大事と熱く語るJ A浜中町の石橋組合長



### 協会創立40周年記念し 飯館村長招き文化講演

町文化協会(高澤安男会長)の創立40周年記念文化講演会が11月14日、総合センターで行われ、同協会の会員や町民など約80人が来場しました。

東京電力福島第一原発事故の影響で全村避難が続く福島県飯館村の菅野典雄村長が「美しい村に放射能が降った」と題して講演。菅野村長は、効率やスピード、便利さを重視した今の日本の社会構造を指摘し「今こそ、大量生産、大量消費の社会を見直し、心を大切にする「※までいライフ」が大事です。生活を少しスピードダウンしましょう」と訴えました。復興の難しさも語り「未来の子もたちのために、一日一日を精一杯頑張る」と力を込めました。



「までいライフ」が大切と強調した飯館村の菅野村長 ※までい(真手) = 「丁寧に」や「心を込めて」を意味する福島の方言

### 除雪の安全願い出動式 園児ら参加し乗車体験

町の除雪機械出動式は11月13日、田子地区の除雪ステーションで行われ、運転手ら約20人が出席しました。

觸澤義美副町長が「町民の安全・安心確保のため、使命をしっかりと果たし、事故なく作業を進めてほしい」と訓示。觸澤副町長から運転手へ鍵が引き渡され、エンジン始動点検などを行い、除雪機械に異常がないことを確認しました。

町内の園児ら約120人も訪れ、「風邪をひかないで頑張ってくださいね」などと手書きしたカードを運転手に贈りました。乗車体験も行われ、吉ヶ沢児童館の瀧澤慶次郎君(6)は「大きくて格好良かった。運転席でハンドルやレバーを触れて楽しかった」と満面の笑みを見せました。



除雪機械の乗車体験を楽しむ子どもたち。ロータリー除雪車の前で記念撮影

### 落語と曲芸に拍手喝采 3自治会が連携の寄席

城下子(ジョーカーズ)寄席が11月14日、総合センターで開催され、地域住民ら約150人が来場しました。

この日は、真打の春風亭小柳枝師匠や桂小文治師匠らの落語のほか、春風亭小柳の襲名披露口上、小助・小時による傘回しや五階茶碗(バランス芸)などの曲芸も行われ、会場は大きな拍手と笑いの渦に包まれました。

城下子寄席は、城内小路、下町、田子の自治会が連携し開催しているもので今年で8回目。事業所からの協賛金や町の協働のまちづくり補助金を活用し行われ、田子自治会の村木功会長は「今後も3自治会が連携し、継続開催していきたい」と意気込んでいました。



会場から大きな拍手が沸き起こった小助・小時によるバランス芸「五階茶碗」



講師の土谷さんから手ほどきを受け、一生懸命に自然薯をすりおろす児童たち

### 食の匠から学ぶ伝統食 児童が料理作りに挑戦

小屋瀬小学校(高橋康子校長)は11月11日、岩手県「食の匠」の土谷勝子さん(元木)を講師に招き、食育授業を実施。全児童20人が土谷さんの指導の下、伝統食の調理に挑戦し、郷土愛を深めました。

この日は「自然薯のとろろめし(ひえごはん)」と、すまし汁の上にとろろなどを添えた「ぬっぺどうぶ汁」の2品の調理に挑戦。土谷さんの畑で採れた70センチ以上ある7年もの自然薯のすりおろし作業などに取り組みました。

赤石すみれさん(6年)は「自然薯は見るのも食べるのも初めて。すりおろす作業は大変だったけど協力して頑張った。味が濃くておいしい」と笑顔を見せました。